

# 既存住宅の流通促進へ協力

## 福井県宅建協会と県建築士会

覚書交わす

公益社団法人福井県宅建協会（加藤信一会長）と一般社団法人福井県建築士会（歌門）は17日、既存住宅の流通促進にむけて相互協力を図っていく覚書を取り交わした。福井市宝永4丁目



加藤会  
協会の  
協定締結後、覚書を掲げ記念撮影する加藤会  
長と歌門会長＝福井市宝永の宅建協会内  
所内で。  
加藤会  
長と歌門  
会長の双  
方が関係  
書類に調  
印して固  
く握手。  
地元福井  
の建設界

に等しく携わる者同士、この機になお一層交流を深め全体発展にむけ取り組みを強化していく意欲も確認しあった。

既存住宅の売り主と買い主が安心して取引ができる市場環境へ、双方の専門性と資源を生かして状況調査（インスペクション）し関連研修も今後行っていく。なお建築士会は今年3月末、公益社団法人全日本不動産協会福井県本部（吉田啓司本部長）との間でも同様に協力関係を結んでいる。